



氏名 万行里佳

年齢 54

所属 目白大学保健医療学部理学療法学科

立候補の趣旨

私は平成元年から臨床に携わり、糖尿病など自覚症状の少ない疾患の患者様への運動療法の指導効果を高める方法や理論を探求してきました。

また、大学院では行動変容理論について学び、糖尿病やメタボリックシンドロームの発症予防の介入研究に取り組んできました。

今後、糖尿病や慢性腎臓病などの代謝疾患患者数の増加が懸念される中、発症予防や合併症の予防に対し、理学療法士によるエビデンスの高い治療効果を示すこと、また、糖尿病領域における学術性を高めることは理学療法士の質の向上をはかるためにも急務であると考えています。

現在は、教員の立場から、学部生や大学院生への教育や研究活動、また、埼玉県理学療法士会の活動では、糖尿病対策委員会委員長として研修会の開催などに携わっております。

日本糖尿病理学療法学会の設立趣旨である「理学療法の理論、介入方法、効果検証に関する学術活動の推進」に寄与するため、学会の学術性の確立に精一杯の尽力をさせて頂く所存です。

ご支援ご協力のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

役員歴

平成27年4月～令和3年3月
日本糖尿病理学療法学会 運営幹事
令和2年4月～現在
埼玉県理学療法士会 糖尿病対策委員会 委員長
令和3年4月～現在
日本糖尿病理学療法学会 総務理事